



ごみ不法投棄防止を

全国監視
ウィーク

県、津などで街頭啓発

【津】全国ごみ不法投棄監視ウィーク（五月三十日―六月五日）期間中の四日、県は不法投棄の防止を目的とした啓発活動を、県内のショッピングセンター二店舗で実施した。県職員など約二十人が、来客に廃棄物の不法投棄や野焼きの情報提供を呼び掛けた。

津市桜橋三丁目のイオン津店では、県内の産業廃棄物処理業者などでつくる県産業廃棄物協会の会員や県職員など十二人が、来客にチラシを配って不法投棄の情報提供を求めた。鈴鹿市庄野羽山四丁目のイオンモール鈴鹿でも同様の啓発があり、十人が参加した。

県廃棄物監視・指導課によると、県が設置する一廃棄物ダイヤル」には昨年度、廃棄物に関する情報提供が六十一件寄せられ、このうち不法投棄の通報や情報提供が二十七件あった。情報提供は、廃棄物ダイヤル電話01220（538）184へ。